

病気について

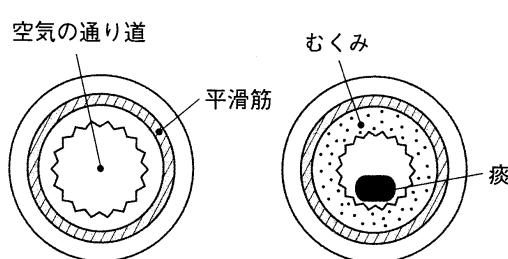
慢性閉塞性肺疾患 (COPD) とは

長期にわたる喫煙や有害物質の吸入によって起こる

肺に慢性の炎症が起こる

末梢気道病変

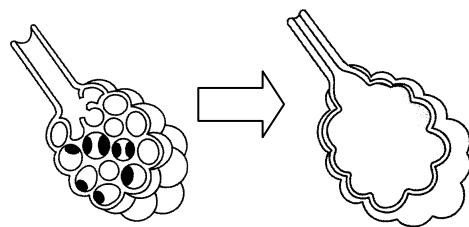
気管支が狭くなってしまう



粘液の分泌が増え、咳や痰が出る

肺胞病変

肺胞が破壊される



肺胞の弾力、収縮力の低下
膨らんだ肺胞による気道の狭窄

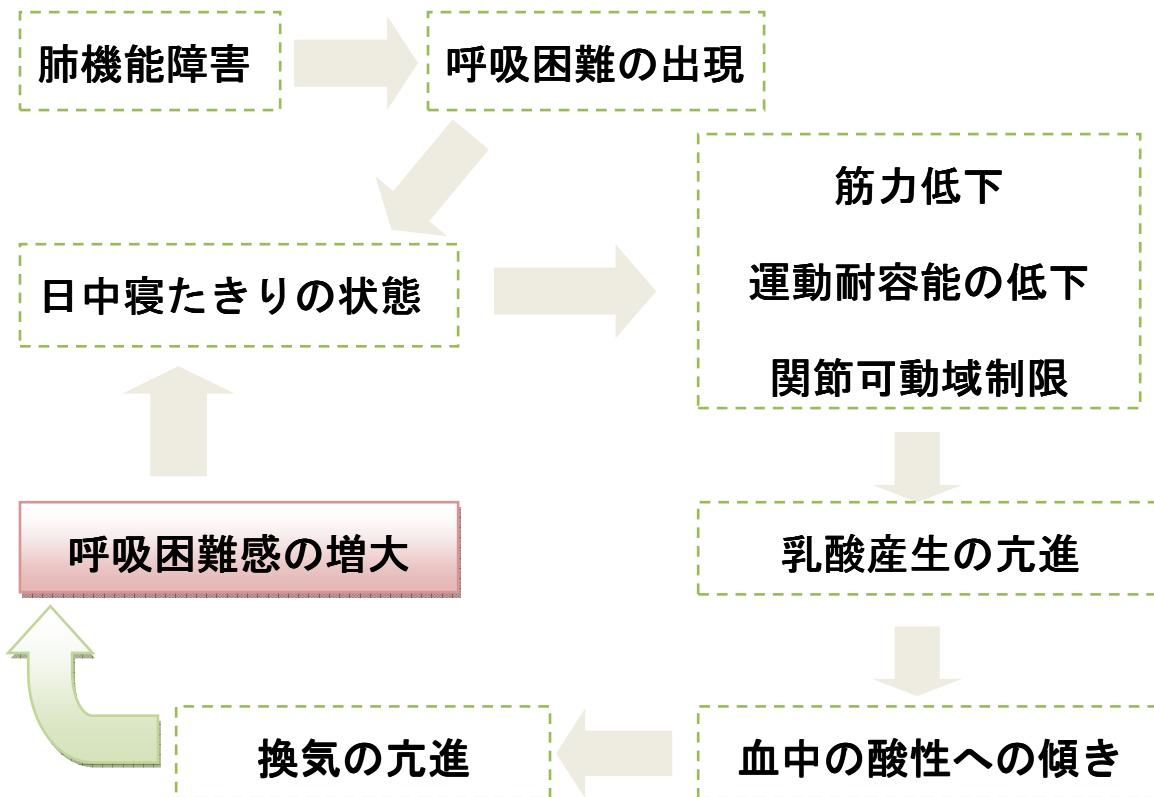
息を吸ったり吐いたりする事に

制限が生じるようになる

- ・換気能力の低下、換気仕事量の増大
- ・不均一な換気による換気効率の低下
- ・肺胞の破壊による酸素のとり入れ効率の低下⇒労作時の酸素不足

労作時の呼吸困難

動くと息が苦しいのでジッとしていると・・・



動作をしたときの息が、より苦しくなる

病状と治療

- ・吸入薬等の薬物療法により呼吸困難感を軽減する事が可能
- ・呼吸リハビリテーションにより筋力の向上、持久力の向上、動作の効率化を図り、動作時の呼吸困難を軽減させる事が可能
- ・酸素療法で不足している酸素を補い、動作時の呼吸困難の軽減が可能

薬物療法・呼吸リハビリテーション・酸素療法により

日常生活での息切れを減らすことが可能